資 料 18

㈱改正㈱ JIS D9453

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

改正

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS D9453
規格名称　　自転車－リヤキャリヤ及びスタンド
改正の場合、現行規格名称　　自転車－リヤキャリヤ及びスタンド
[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

幼児用座席を取り付けた自転車に幼児を乗せて走行する際、最大積載質量を上回る状態で使用し続けたために事故につながるケースが報告されている。これは自転車本体、リアキャリア、幼児用座席それぞれの最大積載質量が分かりにくいことが一因と考えられる。また市場では安全性の観点から、現行ＪＩＳで想定している３ｋｇを超えた質量の幼児用座席が増加してきており、キャリア区分の規定を見直す必要が生じてきた。そのため今回の改正では、キャリア区分を市場実態に合わせて見直すとともに、消費者、販売店に分かりやすい表示規定に変更することで、リアキャリアの誤使用防止を図る。

・規定項目又は改正点

１．クラス１８のキャリアは、幼児用座席を取付け不可とする
２．キャリア区分において、クラス２７を新たに追加する
３．キャリア区分の表に、幼児用座席の質量と幼児体重との関係について例示を追加する
４．キャリアの表示において、これまでの「容量別クラス」から、「最大積載質量（ｋｇ）」へと変更する
５．キャリアの表示において、「幼児用座席の取付け可否」を追加する
６．キャリアの取扱説明書において、幼児用座席取り付けに関する記載内容を修正する

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　財団法人　自転車産業振興協会
特定標準化機関以外

関係団体　　財団法人日本規格協会
財団法人自転車産業振興協会

・原案作成区分

法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況
別紙に記載のとおり

日本工業標準調査会の審議に関する事項
・部会名：標準部会（部会長：二瓶好正）

・専門委員会：消費生活技術（専門委員会長：小川昭二郎）

・審議経過
WG 議決年月日　　年　月　日
専門委員会議決年月日　　年　月　日
部会議決年月日　　年　月　日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項
・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
国際規格番号　ISO 11243：1994　　整合性　ＭＯＤ

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規
無

・関連する公共調達基準
無

・工業所有権等知的財産権
無

別　紙

１．工業標準原案名　：　ＪＩＳ　Ｄ９４５３（自転車－リヤキャリヤ及びスタンド）

２．原案作成委員会の委員構成表

２．１　本委員会構成員名簿

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
01	委員長	兵　藤　哲　朗	東京海洋大学 流通情報工学科 教授	中立者
02	委　員	勝　股　美代子	消費生活アドバイザー	使用者
03	〃	仲　野　禎　孝	（独）国民生活センター 商品テスト部	〃
04	〃	剣　持　敏　一	（財）日本消費者協会　事務局長	〃
05	〃	三　枝　繁　雄	（財）製品安全協会 上席調査役	〃
06	〃	畠　山　由紀子	消費生活アドバイザー	〃
07	〃	大久保　　薫	（社）自転車協会 業務次長	生産者
08	〃	吉　村　慎　二	㈱シマノ 品質管理部長	〃
09	〃	伊　藤　政　博	㈱パナソニックサイクルテック 商品開発部長	〃
10	〃	轟　　寛	ブリヂストンサイクル㈱ 開発部長	〃
11	〃	松　田　俊　和	パナソニックポリテクノロジー㈱ 技術課次長	〃
12	〃	矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長	中立者
13	〃	宮　原　慶　彦	警察庁 交通局 交通企画課 課長補佐	〃
14	〃	山　下　隆　也	経済産業省 製造産業局 車両課 課長	〃
15	〃	内　田　富　雄	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進	〃
16	〃	渡　邊　道　彦	室長	〃
17	〃	亀　山　勝　弘	（財）日本規格協会 消費者関連標準化推進室 （財）自転車産業振興協会 技術研究所 主任研究員	〃
	事務局	遠　藤　秀　幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	

２．２　作業部会構成員名簿　　（○印は本委員会の委員と併任）

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
01	○	轟　　寛	ブリヂストンサイクル㈱　開発部長	生産者
02		竹　原　　清	パナソニックサイクルテック㈱ 品質保証部ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ	〃
03		明　田　久　稔	ヤマハ発動機㈱ ＰＡＳ事業推進部 PL	〃
04		乾　　克　己	三洋電機㈱ 技術部担当部長	〃
05		高　橋　泰　仁	宮田工業㈱ 自転車事業部 主事	〃
06		増　尾　　健	㈱シマノ 品質管理部 ＱＩＴ係長	〃
07		神　野　秀　樹	和泉チェン㈱ 製造部技術課 次長	〃
08	○	矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長	中立者
09	○	大久保　　薫	（社）自転車協会 業務次長	〃
10	○	渡　邊　道　彦	（財）日本規格協会 消費者関連標準化推進室	〃
11	○	亀　山　勝　弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	〃

３．委員会等開催状況

年　月	審　議　状　況	出　席	開催場所
21．4.23	ＪＩＳ調査分科会（第１回第１作業部会）開催	１３名	日本自転車会館
7．8	ＪＩＳ調査分科会（第２回第１作業部会）開催	１４名	〃
9．1	ＪＩＳ調査分科会（第１作業部会）検討会開催	１０名	自振協・技術研究所
10.28	ＪＩＳ調査分科会（第３回第１作業部会）開催	１８名	日本自転車会館
12.15	第１回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	１７名	〃